

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2025年6月～12月に当院で治療を受けられたSTAT3変異を認めるT細胞大顆粒リンパ性白血病の患者さん			
② 研究課題名	STAT3変異を認めたT細胞大顆粒リンパ性白血病の1症例			
③ 実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2026年11月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	梁瀬 博文	所属	血液管理室
⑥ 当院の研究代表者	氏名	梁瀬 博文	所属	血液管理室
⑦ 使用する検体・データ	生化学、血球計算、血液像、骨髓像、フローサイトメトリー、染色体、遺伝子、病理(骨髓生検)			
⑧ 他機関への提供	有(国名、機関名、試料・データ名) (無)			
⑨ 提供先の責任者	氏名		所属	
⑩ 目的	T細胞大顆粒リンパ性白血病(以下T-LGLL)は、明らかな原因のない6ヵ月以上持続する末梢血の顆粒リンパ球増殖症で絶対数が2000～20000/ μ Lとされ、免疫刺激の持続が著明な好中球減少や貧血(半数は赤芽球癆)に関与する。STAT3変異を認めるT-LGLLは、好中球減少・貧血・自己免疫疾患(特に関節リウマチ)を高頻度で認めることが報告されており、本症例でも好中球減少を認めた。STAT3変異は全生存期間(OS)を有意に短縮させる独立因子でもあり、病態理解と鑑別診断に重要である。			
⑪ 方法	分子診断においてSTAT3解析は病態理解と鑑別診断に有用であることを報告する。			
⑫ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026年2月19日		
⑬ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮ 知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長